

―例えばどういった内容ですか？
―歴史番組の解説などでお顔は拝見しますが、あらためて研究内容をお聞かせ下さい。

北川 大阪城天守閣の学芸員として、主に「豊臣時代や大阪城の歴史」に関する調査・研究・普及に携わっています。その他、「中世から近世にかけての庶民信仰史」が研究テーマで、なかでも「旅と信仰」を中心に調査・研究を続けています。

「緑のウォーキング」2010チャレンジ24のウォーキングマップが掲載された本誌5号から「ただただウォーキング」をご紹介してきた北川さん。ユニークな視点とわかりやすい解説が好評です。それもそのはず、北川さんは多くの歴史ファンが師と仰ぐ知識人であり、健脚の持ち主でもあるとか。そこで今回は北川さんに歴史探訪とウォーキングについて伺いました。

テーマを決めて歩くことでウォーキングはもっと楽しくなり、我が町・大阪がますます好きになります。

北川 でも実際に歩いて、現地を訪ねてみたいと何もうかいません。調査の際は一日平均40キロ歩き続けたりします。伊勢神宮にしろ、高野山・熊野にしろ、神社やお寺の境内だけが聖なる空間ではないのです。巡礼道や参詣道をたどって、少しずつ聖地に近づく高揚感が格別です。

―興味はありますが、足腰を鍛えてからでない？

北川 伊勢参宮や金毘羅参詣・善光寺参り・熊野詣、また西国三十三ヶ所や四国八十八ヶ所などの巡礼も重要な研究テーマです。伊勢神宮の御師や高野山の高野聖、熊野の熊野比呂尼といった専門の宗教者による布教の旅も研究対象です。それらの道中日記を収集・解説し、江戸時代や中世の旅の実態を復元したりしています。伊勢大神楽の太夫さんのように、現在もそうした旅を続けている方もあり、ともに歩いて密着取材もしています。

北川 最近歩いて四国八十八ヶ所を巡る方がたくさんおられます。いきなり四国遍路ではないんですが、気軽に楽しめる巡礼が身近にもあります。たとえば大阪市内の寺町を舞台にした大坂三十三ヶ所が復興され、これを通る方も結構おられますよ。

―その他にも、大阪市内には貴重な文化遺産がたくさん点在していますよね。

北川 歩く前にテーマを決めて、事前に少し予習してから出発すると、目の当たりにした際の感動に深みを増します。もちろん歩くことでカラダも健康になり、歴史・文化を学ぶことでアタマの運動にもなっています。大阪に愛着が湧きます。我が町大阪のすばらしさを実感するために、まずは歩を踏み出しましょう！

今後、北川さんの参加されるウォーキングイベントも開催される予定です。みなさんも北川さんと一緒に歩いて大阪と歴史について話してみたいかがでしょうか。

達人
やが

北川 央さん
きたがわ ひろし

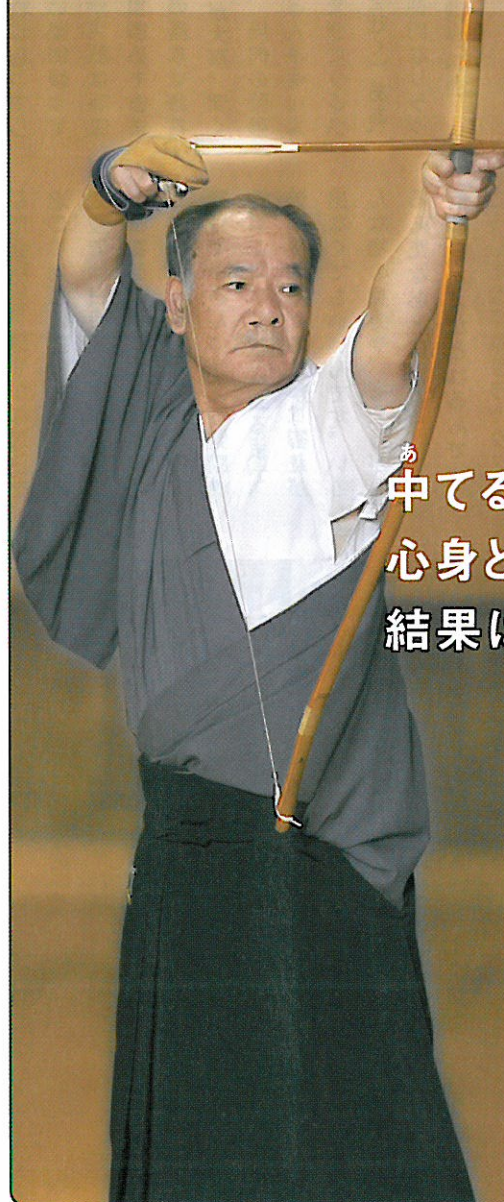
大阪城天守閣 研究副主幹
国立劇場伝統芸能伝承者養成研修講師、関西大学大阪都市遺産研究センター研究員ほか。
大阪城とエッゲンベルグ城(オーストリア)の友好
城郭提携実現
大阪ウォーク、大阪歴史ウォーク、大阪まちあるき、熊野街道ウォーク、名探偵コナンウォークラリーなど、多くのウォーキングイベントの企画・監修
NHK「その時歴史が動いた」、朝日放送「歴史街道〜ロマンへの扉」をはじめ、多くの歴史番組・時代劇などの監修
人気ミュージカル「真田幸村〜夢・熱い心」(OSK日本歌劇団)など、舞台作品の企画・監修

スポーツ教室レポート
名物インストラクター
に会いにいきましょう！⑥

弓道における最大の目標。それは「的中てること」ではありません。もちろん的中の中へこだわりも必要ですが、本当に大切なのは「人間をつくる」ということ。礼に始まり礼に終わる、精神性の高いスポーツです。

しかし中てればやっぱり嬉しいですし、さらに上をめざす励みになる。ですから私は教室の生徒さんに「中てるためのヒント」を提供しています。中てようと意識してはいけません。中てる弓ではなく、中たる弓を引くことが肝心です。骨格を意識しながら全身の筋肉をしなやかに、精神を統べる。こうした中てるための条件を満たせば、自ずと結果につながります。ところが多くの人の場合、どこかにほころびが生じてしまうのです。その要因は人それぞれに異なります。ある部分が改善されたとしても、さらに高次元をめざすには新たな課題が生まれます。教える側と教わる側の根競べであり、こうして人間性が磨かれていくのです。

人間形成に始まりも終わりも無い様に、弓道を始めるにも適齢期はありません。私が初めて弓を引いたのは高校2年の夏休み。弓道部の友人から勧められ、冷やかしの半分で矢を射ると。ビギナーズラックでしょうか、けっこう遠くまで飛んだのです。かといって爽快感にたちまち夢中になり、どっぴりとのめり込みました。



中てる弓ではなく、中たる弓を引く。心身とも鍛錬を積み重ねれば結果は自ずとついてきます。

梶川 和男さん
かじかわ かずお

大阪城弓道場弓道教室 講師
大阪府弓道連盟常任理事
朝日弓友会所属 錬士六段

大阪府弓道連盟で大会部の運営や講習部の役を担いながら、大阪城弓道教室の講師を務める。五都市の選手経験を経て、全日本弓道大会錬士の部で4位の実績一件。昨年は国体近畿ブロック大会にて成年女子の監督を務め、本大会で近畿競技6位に入賞。

今回の教室はココ！

大阪城弓道場
〒540-0002
大阪市中央区大阪城3-4
(大阪城公園内)
☎06-6941-9921
URL: <http://osakajo.kyudojo.info/>

大阪城弓道場 弓道教室
対象 / 15歳以上(高校生以上)
日程 / 年2回(春・秋)
毎週金曜日(1期10回)
時間 / 18:30~20:30
受講料 / 13,000円(弓道教本代等含む)
定員 / 40名(抽選)
※詳しくは上記HP、またはTELにてお問い合わせください。